

令和4年度食品衛生監視指導計画実施状況

山形県防災くらし安心部

食 品 安 全 衛 生 課

令和4年度食品衛生監視指導計画実施状況

1 はじめに

県では、食品衛生法（昭和22年法律第233号）第24条第1項の規定により「食品衛生監視指導計画」を策定し、計画に基づき監視指導を行っております。

生産から販売に至るまでの食品供給行程（フードチェーン）の各段階において食品の安全性を確保するためには、行政、食品関連事業者、消費者がそれぞれの役目を果たすことが重要であることから、農林水産担当部局等と連携し、重点的かつ効果的に監視指導を行っております。

このたび、令和4年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日）の監視指導結果を取りまとめたので公表します。

2 実施結果

（1）許可を要する食品営業施設及び届出を要する施設に対する監視指導状況

食品の生産、製造・加工、流通等の状況、食品の特性、法違反の状況及び食品衛生法上の問題の発生状況を踏まえて、対象施設の目標監視回数を設定し、監視指導を行っています。

令和4年度は、目標監視件数4,270件に対し、監視実施件数は5,314件（実施率124%）でした。

監視指導を行う際は、特にHACCPに沿った衛生管理の定着及び運用状況の検証のための指導を重点的に行いました。

食品衛生法第55条の規定により営業許可を要する施設及び改正前の食品衛生法第52条の規定により引き続き営業許可を取得している施設（13,446施設）について3,913件の監視指導を行い、5施設で違反事実等を確認したため、始末書徴取の行政措置を行いました。その他、食中毒の原因施設に対する営業停止命令を1件行いました。

また、食品衛生法第57条に規定する届出を要する施設（5,293施設）について1,401件の監視指導を行いました。

実施状況は別添資料（表1-1、2、3 旧食品衛生法に基づく許可を要する食品関係営業施設、改正食品衛生法に基づく許可を要する食品関係営業施設及び届出を要する食品関係営業施設）のとおりです。

（2）夏期一斉取締りにおける監視指導状況

7月を「夏期食品等監視強化月間」として、夏期における食中毒予防のため重点的に監視指導を行いました。

期間中、腸管出血性大腸菌やカンピロバクターによる食中毒予防に関する啓発のほか、HACCPに沿った衛生管理に関する指導を重点的に行いました。

585件の監視指導を行い、うち73件に改善指導を行いました。

実施状況は別添資料（表2 夏期一斉取締りにおける監視指導状況）のとおりです。

(3) 食品、添加物等の年末一斉取締りにおける監視指導状況

12月1日から12月28日まで食品、添加物等の年末一斉取締りを実施し、年末の食品衛生確保のため、重点的に監視指導を行いました。

期間中、ノロウイルス食中毒対策やカンピロバクター食中毒対策を重点的に383件の監視指導を行い、うち50件に改善指導を行いました。

実施状況は別添資料（表3 食品、添加物等の年末一斉取締りにおける監視指導状況）のとおりです。

(4) 不良食品の発生状況

本県に流通する食品のうち、県内で製造された49製品が不良食品として発見され、調査、改善指導等を行いました。その内容は表示基準違反が25件(51%)、異物混入が10件(20.4%)で、この2つで全体の71.4%を占めていました。

発生状況は別添資料（表4 不良食品の発生状況）のとおりです。

(5) 収去検査計画に対する実施状況

食品の安全確保のため、輸入食品を含めた県内に流通している食品について収去検査を行いました。526件の収去計画に対し、新型コロナウイルス感染症に対する感染防止対策を行いながら449件の収去検査（実施率85.4%）を行いました。このうち、規格基準等の違反はありませんでした。

検査状況は別添資料（表5 収去検査計画に対する実施状況）のとおりです。

(6) 県内のと畜検査状況、TSE（BSE）検査結果

県内にと畜される食肉の安全性を確保するため、牛、馬、豚、めん羊及び山羊287,545頭のと畜検査を行いました。また、国のBSE対策の見直しを踏まえ、24か月齢以上の神経症状等を示す牛のTSE（BSE）スクリーニング検査を実施することとしていましたが、対象となる牛はいませんでした。

検査状況は別添資料（表6 県内のと畜検査状況及び表7 県内のTSE（BSE）検査結果）のとおりです。

(7) と畜場及び認定小規模食鳥処理場監視状況

県内にあると畜場（3施設）に対し、HACCPに基づく衛生管理の検証を行い、と畜場の衛生管理責任者等に技術的な指導を実施しました。また、認定小規模食鳥処理場（13施設）に対し監視指導を実施しました。

実施状況は別添資料（表8 と畜場監視状況及び表9 認定小規模食鳥処理場監視状況）のとおりです。

(8) 食品衛生講習会実施状況

食品衛生責任者等の資質向上のための講習会及び家庭における食中毒の未然防止の

ための講習会を開催しました。

実施状況は別添資料（表 10 食品衛生講習会実施状況）のとおりです。

（9）適正な食品表示に係る人材の養成及び消費者等への情報提供の状況

11月の適正表示推進月間にあたり、県内2地区で食品適正表示推進者養成講習会を開催し、115名の参加がありました。

（10）食中毒発生状況

県内（山形市を除く）における令和4年の食中毒事件は9件発生し、患者数は11名でした。

食中毒発生状況は別添資料（表 11-1、2、3 食中毒発生状況）のとおりです。

食中毒事件を原因施設別にみると、家庭が4件、不明が5件でした。

病因物質別にみると、寄生虫（アニサキス）によるものが7件（患者数7名）、カンピロバクターによるものが1件（同3名）、動物性自然毒（ふぐ）によるものが1件（同1名）でした。

3 まとめ

令和4年度においても、食品衛生担当課では新型コロナウイルス感染症への対応が必要であったことから、収去検査や監視指導については一部実施を見合わせた部分がありましたが、令和4年度食品衛生監視指導計画に基づき各総合支庁（保健所）、食肉衛生検査所、衛生研究所が主体となり、農林水産担当部局等関係機関と連携しながら、監視指導等食品安全対策を実施しました。

<表1-1> 旧食品衛生法に基づく許可を要する食品関係営業施設

	営業施設数 (年度末現在)	営業許可施設数(年度中)		廃業施設数 (年度中)	処 分 件 数 (年度中)							告発件数(年度中)		調査・監視 指導施設数 (年度中)
		継 続 (2)	新 規 (3)		営業許可 取消命令 (5)	営業禁止 命令 (6)	営業停止 命令 (7)	改善命令 (8)	物品廃棄 命令 (9)	その他 (10)	無許 可業 (11)	その他 (12)		
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	
飲食店営業														
一般食堂・レストラン等 (01)	2,339	0	0	226	0	0	0	0	0	0	0	0	159	
仕出し屋・弁当屋 (02)	324	0	0	31	0	0	1	0	0	0	0	0	64	
旅館 (03)	357	0	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	119	
その他の (04)	2,685	0	0	332	0	0	0	0	0	0	0	0	222	
菓子(パンを含む。)製造業 (05)	657	0	0	57	0	0	0	0	0	0	0	0	101	
乳 処 理 業 (06)	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	
特別牛乳搾取処理業 (07)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
乳 製 品 製 造 業 (08)	13	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
集 乳 業 (09)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
魚介類販売業 (10)	594	0	0	58	0	0	0	0	0	0	0	0	157	
魚介類競り売り営業 (11)	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
魚肉練り製品製造業 (12)	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
食品の冷凍または冷蔵業 (13)	41	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	10	
かん詰またはびん詰食品製造業 (上詰及び下詰以外) (14)	120	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	14	
喫茶店営業 (15)	415	0	0	45	0	0	0	0	0	0	0	0	30	
(再掲)自動販売機 (16)	300	0	0	32	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
あん類製造業 (17)	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36	
アイスクリーム類製造業 (18)	16	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	7	
食 肉 処 理 業 (19)	71	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	37	
食 肉 販 売 業 (20)	504	0	0	38	0	0	0	0	0	0	0	0	151	
食 肉 製 品 製 造 業 (21)	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	
乳酸菌飲料製造業 (22)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
食用油脂製造業 (23)	8	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
マーガリン又はショートニング製造業 (24)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
み そ 製 造 業 (25)	69	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	
し ょ う ゆ 製 造 業 (26)	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	
ソ ー ス 類 製 造 業 (27)	29	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
酒 類 製 造 業 (28)	53	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	9	
豆 腐 製 造 業 (29)	47	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
納 豆 製 造 業 (30)	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
麵 類 製 造 業 (31)	116	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0	0	18	
そ う ざ い 製 造 業 (32)	320	0	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0	40	
添加物(法第13条第1項の規定により 規格が定められたものに限る。)製造業 (33)	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
食品の放射線照射業 (34)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
清涼飲料水製造業 (35)	67	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	21	
氷 雪 製 造 業 (36)	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計 (37)	8,960	0	0	884	0	0	1	0	0	0	0	0	1,246	

<表1-2> 改正食品衛生法に基づく許可を要する食品関係営業施設

	営業施設数 (年度末現在) (1)	営業許可施設数(年度中)		廃業施設数 (年度中) (4)	処 分 件 数 (年度中)						告発件数(年度中)		調査・監視 指導施設数 (年度中) (13)
		継 続 (2)	新 規 (3)		営 業 許 可 命 令 取 消 命 令 (5)	営 業 禁 止 命 令 (6)	営 業 停 止 命 令 (7)	改 善 命 令 (8)	物 品 廃 棄 命 令 (9)	そ の 他 (10)	無 許 可 営 業 (11)	そ の 他 (12)	
飲 食 店 営 業(01)	2,995	0	1,674	106	0	0	0	0	0	1	0	0	1,688
調理の機能を有する自動販売機(02)	6	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
食 肉 販 売 業(03)	122	0	65	1	0	0	0	0	0	0	0	0	109
魚 介 類 販 売 業(04)	189	0	89	6	0	0	0	0	0	0	0	0	138
魚 介 類 競 り 売 り 営 業(05)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
集 乳 業(06)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乳 処 理 業(07)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
特別牛乳搾取処理業(08)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食 肉 処 理 業(09)	34	0	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24
食品の放射線照射業(10)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
菓 子 製 造 業(11)	423	0	219	13	0	0	0	0	0	3	0	0	248
アイスクリーム類製造業(12)	11	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
乳 製 品 製 造 業(13)	8	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
清 涼 飲 料 水 製 造 業(14)	31	0	18	1	0	0	0	0	0	0	0	0	22
食 肉 製 品 製 造 業(15)	14	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14
水 産 製 品 製 造 業(16)	29	0	19	1	0	0	0	0	0	0	0	0	26
氷 雪 製 造 業(17)	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
液 卵 製 造 業(18)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食 用 油 脂 製 造 業(19)	6	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
みそ又はしょうゆ製造業(20)	40	0	17	1	0	0	0	0	0	0	0	0	22
酒 類 製 造 業(21)	33	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14
豆 腐 製 造 業(22)	19	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4
納 豆 製 造 業(23)	6	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
麺 類 製 造 業(24)	62	0	27	1	0	0	0	0	0	0	0	0	34
そ う ざ い 製 造 業(25)	257	0	139	1	0	0	0	0	0	1	0	0	157
複 合 型 そ う ざ い 製 造 業(26)	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
冷 凍 食 品 製 造 業(27)	7	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
複 合 型 冷 凍 食 品 製 造 業(28)	5	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
漬 物 製 造 業(29)	84	0	37	2	0	0	0	0	0	0	0	0	52
密 封 包 装 食 品 製 造 業(30)	85	0	51	2	0	0	0	0	0	0	0	0	65
食 品 の 小 分 け 業(31)	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
添 加 物 製 造 業(32)	4	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
計 (33)	4,486	0	2,421	136	0	0	0	0	0	5	0	0	2,667

<表1-3> 届出を要する食品関係営業施設

	営業施設数 (年度末現在)	処 分 件 数 (年度中)				告発件数 (年度中)	監視指導 施設数 (年度中)
		営業禁 止 (2)	営業停 止 (3)	物品廃 棄 (4)	そ の 他 (5)		
	(1)					(6)	(7)
旧許可業 種であつ た営業	魚介類販売業(包装済みの魚介類のみ の販売) (01)	143	0	0	0	0	38
	食肉販売業(包装済みの食肉のみの販 売) (02)	214	0	0	0	0	55
	乳 類 販 売 業 (03)	482	0	0	0	0	179
	氷 雪 販 売 業 (04)	5	0	0	0	0	2
	コップ式自動販売機(自動洗浄・屋内設 置) (05)	633	0	0	0	0	13
販売業	弁 当 販 売 業 (06)	29	0	0	0	0	69
	野 菜 果 物 販 売 業 (07)	425	0	0	0	0	283
	米 穀 類 販 売 業 (08)	130	0	0	0	0	99
	通 信 販 売 ・ 訪 問 販 売 に よ る 販 売 業 (09)	35	0	0	0	0	3
	コ ン ビ ニ エ ン ス ス ト ア (10)	224	0	0	0	0	46
	百 貨 店 ・ 総 合 ス ー パ ー (11)	184	0	0	0	0	262
	自動販売機による販売業(コップ式自動販 売機(自動洗浄・屋内設置)を除く。) (12)	304	0	0	0	0	4
	そ の 他 の 食 料 ・ 飲 料 販 売 業 (13)	490	0	0	0	0	239
製造・加 工業	添加物製造・加工業(法第13条第1項の規 定により規格が定められた添加物の製造を 除く。) (14)	6	0	0	0	0	0
	いわゆる健康食品の製造・加工業 (15)	6	0	0	0	0	1
	コーヒー製造・加工業(飲料の製造を除く (16)	49	0	0	0	0	6
	農産保存食料品製造・加工業 (17)	1,072	0	0	0	0	12
	調 味 料 製 造 ・ 加 工 業 (18)	25	0	0	0	0	3
	糖 類 製 造 ・ 加 工 業 (19)	1	0	0	0	0	0
	精 穀 ・ 製 粉 業 (20)	45	0	0	0	0	2
	製 茶 業 (21)	15	0	0	0	0	2
	海 藻 製 造 ・ 加 工 業 (22)	10	0	0	0	0	4
	卵 選 別 包 装 業 (23)	15	0	0	0	0	6
	そ の 他 の 食 料 品 製 造 ・ 加 工 業 (24)	223	0	0	0	0	14
上記以外 のもの (改正法 による改 正後の法 第68条 第3項に おいて準 用される ものを含 む。)	行 商 (25)	14	0	0	0	0	0
	集 団 給 食 施 設 (26)	470	0	0	0	0	59
	器具、容器包装の製造・加工業(合成 樹脂が使用された器具又は容器包装 の製造、加工に限る。) (27)	15	0	0	0	0	0
	露店、仮設店舗等における飲食の提供 のうち、営業とみなされないもの (28)	5	0	0	0	0	0
	そ の 他 (29)	24	0	0	0	0	0
計 (30)	5,293	0	0	0	0	0	1,401

<表2> 夏期食品等監視強化月間における監視実施状況

期間中の監視施設数	指導した施設数
585	73

○ 特に食中毒の原因施設となる頻度の高い施設を重点的に監視を実施（194施設）

監視指導を行った施設	施設数
大量調理施設等（弁当屋、仕出し屋、旅館、学校、病院等）	108
鶏肉を取り扱う施設（消費者に直接販売・提供する施設）	38
鶏肉以外の食肉を取り扱う施設（消費者に直接販売・提供する施設）	45
鶏肉を飲食店営業者に販売する施設（食肉処理業者、卸売業者等）	3

<表3> 年末食品等監視強化月間

期間中の監視施設数	指導した施設数
383	50

○ 特に食中毒の原因施設となる頻度の高い施設を重点的に監視を実施（131施設）

監視指導を行った施設	施設数
大量調理施設等（弁当屋、仕出し屋、旅館、学校、病院等）	44
鶏肉を取り扱う施設（消費者に直接販売・提供する施設）	39
鶏肉以外の食肉を取り扱う施設（消費者に直接販売・提供する施設）	44
鶏肉を飲食店営業者に販売する施設（食肉処理業者、卸売業者等）	4

<表4> 不良食品の発生状況

	異物混入			腐敗・変敗			カビの発生			規格基準違反			表示基準違反			その他			合計		
	①	②	計	①	②	計	①	②	計	①	②	計	①	②	計	①	②	計	①	②	計
魚 介 類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
魚介類加工品 (かん詰・びん詰を除く。)	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	6	0	0	0	9	0	9
肉卵類及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く。)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	2	0	2
アイスクリーム類・氷菓	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
穀類及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く。)	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	3	0	3	0	0	0	5	0	5
野菜類・果物及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く。)	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	2	6	0	6	1	0	1	10	0	10
菓 子 類	1	0	1	0	0	0	3	0	3	2	0	2	5	0	5	3	0	3	14	0	14
清 涼 飲 料 水	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
酒 精 飲 料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
かん詰・びん詰食品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1
そ の 他 の 食 品	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	6	0	6
計	10	0	10	0	0	0	5	0	5	4	0	4	25	0	25	5	0	5	49	0	49

① : 県内で製造されたもの ② : 県外で製造されたもの

※ ① 及び② には食品事業者等に改善や報告を指導したものを計上

<表5> 収去検査計画に対する実施状況

実施計画数	実施数	実施率	違反数	違反率(%)
526	449	85.4	0	0.0

※ 以下の表に記載する検体分を含む

○ 県内流通農産物の残留農薬検査結果

	検体種類	検体数	延べ検査項目数	違反検体数
県内流通農産物等	9	72	10,160	0

農産物等：農産物(8種)と輸入冷凍加工野菜

○ 県内生産畜水産食品中の残留有害物質モニタリング検査結果

	収去件数	検査検体数	延べ検査項目数	陽性検体数	
牛肉(筋肉)	18	18	54	0	
豚肉(筋肉)	124	124	404	0	
食鳥肉	6	6	114	0	
鶏卵	11	11	198	0	
乳	0	0	0	0	
養 殖 魚	コイ	3	3	24	0
	アユ	2	2	16	0
	イワナ	1	1	8	0
	ニジマス	1	1	8	0
	ウグイ	1	1	8	0
はちみつ	0	0	0	0	
合計	167	167	834	0	

※ 検査項目：抗生物質、合成抗菌性物質など18成分

※ 牛肉、豚肉の収去件数は頭数

○ 食品中の放射性物質検査結果

検査項目	検体数	基準超過検体数
放射性セシウム(134及び137) 放射性ヨウ素(131)	11	0

○ 総合支庁(保健所)が行った食品の収去検査結果

食品別	試験検体数	検査延べ数		違反等検体数	違反等内容
		細菌	理化学		
魚介類	21	21	0	0	
魚介類加工品	19	14	13	0	
肉卵類及びその加工品	5	5	0	0	
牛乳・加工乳・生乳	10	10	10	0	
乳製品・乳類加工品	2	2	0	0	
アイスクリーム類・氷菓	10	10	3	0	
穀類及びその加工品	33	19	22	0	
野菜類・果実及びその加工品	59	19	46	0	
菓子類	14	14	0	0	
清涼飲料水	14	14	14	0	
酒精飲料	12	0	12	0	
缶詰・びん詰食品	0	0	0	0	
その他の食品	0	0	0	0	
計	199	128	120	0	

<表6> 県内のと畜検査状況

畜種	牛	子牛	馬	豚	めん羊	山羊	合計
食肉衛生検査所							
置賜食肉衛生検査所	3,557	1	264	30,451	35	2	34,310
庄内食肉衛生検査所	269	3	0	252,860	98	5	253,235
(うち県農業総合研究センター養豚試験場)	0	0	0	0	0	0	0
合計	3,826	4	264	283,311	133	7	287,545

<表7> 県内のTSE(BSE)検査結果

検査項目	牛の検査頭数(BSE検査)	スクリーニング検査 陽性頭数	めん羊及び山羊の検査頭数 (TSE検査)	スクリーニング検査 陽性頭数
食肉衛生検査所				
置賜食肉衛生検査所	0	0	0	0
庄内食肉衛生検査所	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

<表8>と畜場監視状況

	監視予定数	監視実施数	指導件数
米沢市営と畜場	12	13	7
庄内食肉流通センター	15	15	0
県農業総合研究センター養豚研究所	1	1	0
計	28	29	7

<表9>認定小規模食鳥処理場監視状況

	施設数	監視予定施設数	監視施設数	指導件数
認定小規模食鳥処理場	13	12	14	12

<表10> 食品衛生講習会実施状況

	食品関係者	消費者	その他	計
実施回数	156	16	4	176
参加人数	4,598	207	186	4,991

<表11-1> 原因施設別食中毒発生状況

原因施設	食中毒発生数	患者数
飲食店営業施設	0	0
家庭	4	4
果物野菜販売店	0	0
その他施設	0	0
不明	5	7
合計	9	11

<表11-2> 病因物質別食中毒発生状況

病因物質		食中毒発生数	患者数	うち死亡者数
ウイルス	ノロウイルス	0	0	0
細菌	サルモネラ	0	0	0
	ぶどう球菌	0	0	0
	病原性大腸菌	0	0	0
	エルシニア	0	0	0
	カンピロバクター	1	3	0
寄生虫	アニサキス	7	7	0
	クドア・セブテンpunkタータ	0	0	0
その他	ヒスタミン	0	0	0
植物性自然毒	スイセン	0	0	0
	ツキヨタケ・クサウラベニタケ	0	0	0
動物性自然毒	ふぐ	1	1	0
不明		0	0	0
合計		9	11	0

<表11-3> 月別食中毒発生状況

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
食中毒発生数	2	1	0	1	1	2	0	0	2	0	0	0	9
患者数	2	1	0	1	1	4	0	0	2	0	0	0	11